

関係各位

## 小学生陸上競技大会中止のお知らせ

一般財団法人 京都陸上競技協会  
理事 三 上 真

平素は陸上競技の普及育成にご尽力いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策とともに熱中症やスポーツ傷害への対策も十分に考慮し、活動を進めていただいていることと思います。

さて、さまざまなスポーツ大会の開催が中止・延期となっておりますが、徐々に大会実施の声が聞かれるようになってきました。京都陸上競技協会としましても、競技会実施に向けた準備を進めているところです。しかし、小学生の大会については、以下のような状況から、今年度の「第 17 回京都府小学生クラブ対抗陸上競技大会」「第 36 回京都府小学生陸上競技選手権大会（予選会を含む）」を中止させていただきます。競技会出場を楽しみにしていた子どもたちのことを考えると、心が痛みます。様々なご意見があるとは思いますが、陸上競技を愛する子どもたちや指導者・保護者・大会関係者の命を守り、将来にわたって陸上競技を楽しんでもらうための苦渋の決断です。何とぞご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

ただし、上記競技大会は中止といたしますが、これまでからクラブチームに所属し、練習に取り組んできた子どもたちが、力を発揮できる6年生対象の記録会的なものを秋に実施できればと考えています。

### 大会開催が難しいと考える理由

#### ◎「密」状態は避けられない。

(クラブ対抗や京都市予選会は、例年 1000 名前後のエントリーがあり、大会役員・引率や応援の方を合わせると 3000 名程度が集まる。「密」状態を避けるための対策や管理は難しい。特に雨天時などは行き場がなくなる。)

#### ◎大会役員（審判員・補助員等）の確保が難しい。

(この状況の中、高齢の審判員の出席は控えてもらいたい。また、中学生・高校生・大学生に補助員や学生審判としての要請は難しい。消毒作業をはじめとする感染防止対策に通常以上の人数が必要となる。)

#### ◎小学生が集団で遠距離を移動することのリスクは高い。

#### ◎地域住民やすべての自治体の理解を十分得ることが難しい。